

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	身近な自然や生活環境を守る		()	
	3 目	農業振興費		(2)	生活環境を保全する		()	

小 事 業 農業振興対策費

事 業 名 農作物有害鳥獣駆除事業

目的及び事業内容 牡鹿半島では、ニホンジカによる交通事故、農林業被害が増加しており、最近では半島外の地域でもニホンジカが原因とみられる農林業被害の情報が寄せられている。そのため、ニホンジカ被害の軽減、被害区域拡大の防止のため、(社)宮城県猟友会石巻支部に有害鳥獣捕獲業務を委託し、宮城県牡鹿半島ニホンジカ保護管理計画に基づき、年間捕獲頭数700頭を目標に捕獲圧を強め、被害の軽減、防止に努める。

取 組 実 績

1 委託業者 (社)宮城県猟友会石巻支部
2 委託料 7,000,000円
3 委託期間 平成23年7月1日～平成24年2月20日
4 捕獲頭数

稲井地区	荻浜地区	河北地区	牡鹿地区	合計
8頭	1頭	1頭	353頭	363頭
内訳	オス	メス		
	187頭	176頭		

成 果

計画的なニホンジカ駆除の実施により、被害の軽減と被害区域拡大の防止が図られた。なお、東日本大震災の影響により、詳細な被害状況は把握できていないが、民有地の網に絡まったニホンジカの頭数が減少するなど、有害捕獲頭数の増による効果はあったものと思われる。

平成23年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数(H24.3.4集計)			平成22年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数(H23.3.15集計)		
石巻地区	牡鹿地区	計	石巻地区	牡鹿地区	計
15頭	35頭	50頭	17頭	58頭	75頭

成果に係る評価 ニホンジカによる被害は、農作物や樹木の食害による農林業者の労働意欲の低下や交通事故による人的被害も懸念されることから、今後も有害捕獲を継続してニホンジカの生息数を減らし、被害の軽減、防止に努めていく必要がある。

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	9,300,000	8,482,600	7,000,000			1,482,600

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	
小 事 業		農業振興対策費						
事 業 名		みやぎの水田農業改革支援事業						
目的及び事業内容		米の需給調整に係る集団転作に取り組む生産組合等を対象とし、作業の効率化及び適期作業による品質向上を図るための作業機械導入経費の軽減を目的に、宮城県と本市が補助金を交付する。						
取 組 実 績		<p>1 転作用機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3～40%）に市が5%嵩上げた補助金を交付し、作業機械導入経費の軽減を図った。</p> <p>(1) 事業実施主体数：5組織</p> <p>(2) 事業実施主体及び導入機械</p> <p>ア 川の上生産組合（河北）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代掻ハロー、シーダー、立体暗渠機 各1台 <p>イ 広淵水田農業生産組合（河南）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 汎用コンバイン 1台 <p>ウ 榊入沢ファーム（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗用管理機、ブームタブラー、ドリルシーダー、ディスクモア 各1台 <p>エ 榊大地（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗用管理機、ブームタブラー 各1台 <p>オ ㈲アグリサービス高勝（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ローターカルチ、アッパーロータリー 各1台 <p>2 ビジョン達成支援事業（ソフト事業）に取り組むいしのまき農業協同組合に対し、補助金を交付した。</p>						
成 果		機械の導入により、作業の効率化及び適期播種・防除・刈り取りの実施が可能となることにより、転作作物の品質向上が図られた。						
成果に係る評価		米の需給調整としての転作は必要不可欠な取り組みであり、その転作に係る有利な交付金を受けるには、担い手に農地集積を図り、麦・大豆・飼料作物を団地として生産することが求められている。このためには、適期作業体系の構築が必要であり、今回の事業実施の結果、適期での播種・防除・刈り取りの体系が強化され、生産物の品質・収穫量の向上体制が図られたことから、今後も継続して事業を推進する必要がある。						
予算の執行状況		(単位：円)						
		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
10,169,000	9,909,000	8,788,000			1,121,000			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	
小 事 業		農業振興対策費						
事 業 名		園芸特産重点強化整備事業						
目的及び事業内容		高品質で収益性の高い園芸振興を図るため、施設の設置等の経費軽減を目的に宮城県と本市が補助金を交付する。						
取 組 実 績		<p>園芸作物栽培に係る施設・機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3）に市が5%嵩上げし補助金を交付した。</p> <p>1 事業実施主体数：2組織</p> <p>2 導入施設及び機械</p> <p>(1) J Aいしのまきスリムねぎ部会（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パイプハウス一式 4棟（3間×28間×3棟、3間×20間×1棟） ・ 自動皮むき機 3台 <p>(2) 石巻市苺栽培組合（石巻）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パイプハウス 一式 3棟（3.5間×28間×3棟） ・ 夜冷育苗施設 一式 1棟（3間×5間×1棟） 						
成 果		施設等の導入により、生産規模の拡大と作業の機械化による作業効率の向上が図られ、生産量の増加と安定供給による優良農産物の産地としての基盤強化が図られた。						
成果に係る評価		<p>農産物生産においては、産地間競争が激しくなっており、この競争を勝ち抜くためには、生産量の増加と省力化による安定生産、コスト削減が必須となっている。</p> <p>このことから、今回の事業実施により、栽培面積の拡大と機械の導入による省力化が推進され、農産物の安定生産体制の強化が図られており、今後も継続して事業を推進していく必要がある。</p>						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	17,209,000		10,789,000		9,382,000			1,407,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	3 目	農業振興費		(2)	安定的な農業経営対策を推進する		()	
小 事 業	農業関連施設関係費							
事 業 名	農業関連施設関係指定管理事業							
目的及び事業内容	地域住民の集会所としての役目を担い、また、コミュニティ活動の場として効率的・効果的な管理運営と地域の福祉の増進を図ることを目的として、指定管理者を設置している。							
取 組 実 績	指定管理者及び利用状況							
	施設名		指定管理者		指定管理料	年間利用者数		
	河南鹿又農業研修センター		鹿又農業研修センター管理運営委員会		200,000円	7,311人		
	河南山根中卒転作推進集落センター		山根中卒転作センター維持管理会		—	1,491人		
	河南須江中卒構造改善センター		中卒構造改善センター管理運営委員会		—	722人		
	河南広淵農業担い手センター		広淵農業担い手センター管理運営委員会		200,000円	5,136人		
	桃生寺崎農業担い手センター		桃生町内会連合会		—	1,270人		
成 果	地域に密着した施設運営により、コミュニティ活動の場として効率的・効果的な管理運営と地域の福祉の増進が図られた。							
成果に係る評価	地域に密着した施設運営により、より一層の市民活動の向上と経費の節減を図るため、今後も指定管理者により管理運営を継続する必要がある。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
400,000	400,000				400,000			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	4 目	畜産費		(2)	安定的な農業経営対策を推進する		()	
小 事 業		畜産振興対策費						
事 業 名		畜産振興対策事業						
目的及び事業内容		肉用牛生産地としての基盤確立と生産現場の意欲高揚を図るために、優良雌牛の地域内保留及び優良肉用牛の生産地であることを市内外に対しPRするための費用の一部を助成する。						
取 組 実 績		いしのまき和牛ブランド化対策助成金の交付 茂洋産子雌牛地域内保留 14頭 茂洋の郷いしのまき襷 100本 その他「茂洋」イベントPR費						
成 果		上記事業の実施により、肉用牛生産地としての基盤確立と生産現場の意欲の高揚が図られた。 優良雌牛の地域内保留により茂洋産子の地域外流出を防ぐとともに、茂洋を核とした優良肉用牛生産地としての確立と交配マニュアルの活用により、茂洋の後継となる次世代の基幹種雄牛の生産が期待される。 また、茂洋の郷をPRすることにより、肉用牛の優良生産地であることが市内外に認識されるようになり、販売単価の向上が見込まれ、生産者の所得向上が期待できるとともに、いしのまき和牛のブランド化が図られる。						
成果に係る評価		生産現場への交配マニュアルの配布により、適正な交配の認識度の向上が図られるとともに、認定牛については、子牛市場の上場時に茂洋の郷いしのまき襷を掛けることで、市場での注目度が増し、販売価格の上昇が期待できることから、生産現場において意欲の高揚が図られたため、今後も継続して行く必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	300,000		300,000					300,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	4 目	畜産費		(3)	環境にやさしい農業を推進する		()	

小 事 業 堆肥センター関係費

事 業 名 堆肥センター運営事業

目的及び事業内容 石巻市内5カ所の堆肥センターにより、畜産経営に伴う環境悪化の防止、畜産経営の安定・発展、センターの効率的運用を図り、良質な有機肥料の生産による畜産農業・耕種農業、実需者及び消費者の連携した資源循環型農業の推進を図る。

取組実績

指定管理委託者及び利用状況等

施設名	指定管理者	指定管理料	堆肥受入	堆肥販売
河北大川堆肥センター	いしのまき農業協同組合	—	—	—
河北大谷地堆肥センター	大谷地堆肥生産組合	—	857 t	バラ 265 t
かなん有機センター	いしのまき農業協同組合	7,400,000円	3,029 t	バラ 776 t 袋 2,497袋
桃生堆肥処理センター	桃生堆肥生産組合	3,850,000円	4,818 t	バラ 4,498 袋 680袋
北上堆肥センター	石巻環境サービス(株)	5,600,000円	1,420 t	バラ 312 t 袋 5,989袋

成 果 「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」の施行により、適正処理が義務付けられたことで家畜が原因となる小公害の防止と循環型農業の実施及び畜産農家の経営安定に寄与した。また、有機肥料の提供により土壌改良が図られ、良質な農作物生産が図られた。なお、河北大川堆肥センターは、震災により稼働休止状態となっている。

成果に係る評価 畜産振興には排せつ物処理が重要な課題である。指定管理者による適正かつ効率的な運営により、畜産経営の発展と家畜排せつ物の有効利用を図るため、畜産業を支える拠点として事業を継続する。

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	16,850,000	16,850,000				16,850,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	5 目	農地費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	

小 事 業 土地改良事業関係助成費

事 業 名 農地・水・環境保全向上活動支援事業

目的及び事業内容 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、効率的かつ安定的な農業経営の確立と併せて、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要であり、地域が一体となり、身近な環境の維持、保全活動を行うものである。
 対象区域（管内一円） 1,897.8ha 交付先：宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会
 事業期間 平成19年度～平成28年度

取 組 実 績		H23	H22	対象農地面積		H23	H22	対象農地面積
	組織名	参加人数	参加人数		組織名	参加人数	参加人数	
	蛇田	780人	791人	7,000 a	和湊	1,940人	2,024人	11,782 a
	稲井東部	619人		12,840 a	鹿又	2,477人	2,669人	22,655 a
	稲井西部	435人		6,140 a	広湊	1,799人	1,922人	13,010 a
	小船越	1,720人	2,500人	13,602 a	須江	1,930人	1,870人	9,673 a
	飯野・成田	1,272人	1,600人	8,701 a	北村	1,316人	1,680人	4,728 a
	二俣	1,979人	1,900人	9,994 a	中津山1	2,553人	2,200人	16,700 a
	飯野川	1,421人	2,935人	8,500 a	中津山2	1,866人	1,800人	7,700 a
	大川	解散	2,923人		桃生1	1,354人	1,300人	8,500 a
	北上			8,300 a	太田	1,207人	1,200人	7,800 a
	前谷地	2,089人	2,052人	12,155 a	合 計	26,757人	31,366人	189,780 a

※大川保全会は解散、北上保全会の参加人数は震災のため資料が流失し把握できない。

成 果 地域の各団体が総意をもって地域共同活動として取り組み、地域環境保全、景観形成及び水田農業の持続的な発展など、今後高齢化が進む上で農家・非農家問わず住民が積極的に参加する自覚が芽生えている。
 また、地域の子供達が参加し、生き物調査を行うなど、地域の身近な自然についての学習も行っており、自然環境等の向上が図られた。

成果に係る評価 農業の持つ多面的機能を維持しつつ、地域環境の維持管理を推進する上で重要な事業であり、今後とも事業が継続されるよう国県へも要望していく。

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	21,998,000	20,875,800				20,875,800

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する		()	
	5 目	農地費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	

小 事 業	県営事業負担金
-------	---------

事 業 名	県営経営体育成基盤整備事業及び県営ストックマネジメント事業
-------	-------------------------------

目的及び事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営経営体育成基盤整備事業 ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・農道整備・暗渠排水等を一体的に整備し、ほ場の汎用化及び集団化を図り、農業の複合化・近代化による生産性の向上及び農業経営の安定を図る。 ・ 県営ストックマネジメント事業 老朽化した農業用施設の改修を計画的に行い、延命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減を図る。 ・ 農村災害対策整備事業 河南・蛇田地区の農業排水系等の総合的な調査を行い、市街地排水とも併せた、地区全体の浸水対策について検討する。
----------	--

取 組 実 績	◎施行内容					
	地区名	H23主要工事	H23事業費 (千円)	地区名	H23主要工事	H23事業費 (千円)
	真野大谷地	区画整理付帯工一式	24,000	青木川	排水樋管工一式	123,900
	真野大谷地2期	区画整理付帯工一式 暗渠排水：35.7 ha	77,000	蛇沼向	区画整理：35.0 ha	45,000
	大川	排水機場一式（針岡） 旧樋管撤去	53,015	青木川2期	暗渠排水：35.7 ha 排水路工1.4km	203,000
	北上	サイフォン一式（長尾） 区画整理付帯工一式	238,000	二俣南	震災により延期	
	飯野川	区画整理：9.2 ha	70,000	鳥谷坂排水機場 （ストマネ）	実施設計一式	2,000
	三輪田	区画整理：8.0 ha 排水機場工一式	108,000	井内排水機場 （ストマネ）	震災により延期	
	河南4期	区画整理：8.5 ha 暗渠排水工：35.7 ha	149,000	石巻中部 （農村災害）	調査計画	8,500
	広淵沼	基本設計一式、換地	79,000			
	鹿又	基本設計一式、換地	81,000			

成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営経営体育成基盤整備事業 ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・暗渠排水・農道整備等を一体的に整備することにより、ほ場の汎用化・集団化を図り大規模経営の足がかりとなる水田農業の生産性向上と生産コストの低減を図り、地域農業の活性化が図られた。 ・ 県営ストックマネジメント事業 調査設計を実施し、効率的な改修計画を策定することにより、老朽化した農業用施設の延命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減が図られた。 ・ 農村災害対策整備事業 河南・蛇田地区の排水系統の調査を行った。
-----	--

成果に係る評価	<p>県営経営体育成基盤整備事業、県営ストックマネジメント事業は効率的で生産性の高い農業を展開する上で必要な事業である。事業主体である県の事業管理計画の下、連携して推進していく。</p> <p>また、農村災害対策整備事業に代表されるように、農地と市街地の排水を一体的に考える取組が実施されるなど新たな方向性も示されていることから、今後とも関係機関と連携して事業を推進する。</p> <p>なお、東日本大震災により甚大な被害を受けた事業地区については、その取扱いについて今後協議を行う。</p>
---------	--

予算の執行状況	(単位：円)				
	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
86,885,000	86,885,000		76,100,000		10,785,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	農業費		第 節		(3)	大地とともに生きる
	9 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災農林業への再建支援

小 事 業 農業振興対策費（東日本大震災関係分）

事 業 名 東日本大震災被災農家経営再開支援事業

目的及び事業内容 東日本大震災による津波等の被害により作付けが不能となった農地及びその周辺地域において、被災農家の経営再開のための復旧作業に資する活動を行う復興組合を通じ、経営再開支援金を交付し地域農業の再生と被災農家の所得確保を図る。

取 組 実 績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域農業復興組合名</th> <th>構成員数</th> <th>活動期間</th> <th>取組面積</th> <th>経営再開支援金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大瓜西部</td> <td>222人</td> <td>H23. 4～H24. 3</td> <td>96. 2956ha</td> <td>33, 703, 460円</td> </tr> <tr> <td>釜</td> <td>95人</td> <td>H23. 4～H24. 3</td> <td>43. 7410ha</td> <td>18, 284, 900円</td> </tr> <tr> <td>蛇田</td> <td>19人</td> <td>H23. 4～H24. 3</td> <td>11. 5995ha</td> <td>4, 059, 825円</td> </tr> <tr> <td>渡波</td> <td>105人</td> <td>H23. 4～H24. 3</td> <td>93. 3985ha</td> <td>32, 689, 475円</td> </tr> <tr> <td>大川</td> <td>325人</td> <td>H23. 4～H24. 3</td> <td>375. 0555ha</td> <td>131, 269, 425円</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>190人</td> <td>H23. 4～H24. 3</td> <td>289. 0764ha</td> <td>101, 176, 740円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>956人</td> <td></td> <td>909. 1665ha</td> <td>321, 183, 825円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>660, 000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>321, 843, 825円</td> </tr> </tbody> </table>					地域農業復興組合名	構成員数	活動期間	取組面積	経営再開支援金交付額	大瓜西部	222人	H23. 4～H24. 3	96. 2956ha	33, 703, 460円	釜	95人	H23. 4～H24. 3	43. 7410ha	18, 284, 900円	蛇田	19人	H23. 4～H24. 3	11. 5995ha	4, 059, 825円	渡波	105人	H23. 4～H24. 3	93. 3985ha	32, 689, 475円	大川	325人	H23. 4～H24. 3	375. 0555ha	131, 269, 425円	北上	190人	H23. 4～H24. 3	289. 0764ha	101, 176, 740円	小計	956人		909. 1665ha	321, 183, 825円	事務費				660, 000円	合計				321, 843, 825円
	地域農業復興組合名	構成員数	活動期間	取組面積	経営再開支援金交付額																																																		
	大瓜西部	222人	H23. 4～H24. 3	96. 2956ha	33, 703, 460円																																																		
	釜	95人	H23. 4～H24. 3	43. 7410ha	18, 284, 900円																																																		
	蛇田	19人	H23. 4～H24. 3	11. 5995ha	4, 059, 825円																																																		
	渡波	105人	H23. 4～H24. 3	93. 3985ha	32, 689, 475円																																																		
	大川	325人	H23. 4～H24. 3	375. 0555ha	131, 269, 425円																																																		
	北上	190人	H23. 4～H24. 3	289. 0764ha	101, 176, 740円																																																		
	小計	956人		909. 1665ha	321, 183, 825円																																																		
	事務費				660, 000円																																																		
合計				321, 843, 825円																																																			

成 果 津波被害があった地域において、6復興組合が組織され被災農地の復旧が促進された。また、復旧作業に出役した被災農家に対して、復興組合を通じ支援金が交付され所得の確保が図られた。

成果に係る評価 津波被害があった地域において、6復興組合が組織され被災農地の復旧が促進されるとともに、復旧作業に出役した被災農家に対して、復興組合を通じ支援金が交付され所得の確保が図られた。しかしながら、被害が甚大であった地域においては、経営再開に至らなかった地域があることから、経営再開に向け、継続して取り組む必要がある。

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	335, 200, 000	321, 843, 825	321, 843, 825			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	農業費		第 節		(3)	大地とともに生きる
	9 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災農林業への再建支援

小 事 業 農業振興対策費（東日本大震災関係分）

事 業 名 生産基盤整備支援事業

目的及び事業内容 【目的】
 農業者の経営再開に向けた取り組みを支援し、本市農業の復旧・復興を推進する。
 【事業内容】
 農業経営再開に向けた農業用施設等の復旧、生産資材の導入等に対し支援を行う。
 ・ 農業者が行う施設整備費の75%を補助（東日本大震災生産対策交付金）
 ・ 農業者に対する貸付金の利子のうち、25%を市が補助する（東日本大震災災害対策資金利子助成金等）

取 組 実 績

(単位：円)

事業主体	事業内容	事業費
㈱いちごランド石巻	鉄骨ハウス・隔離ベンチの修繕	24,570,000
(有)サントマト石巻	鉄骨ハウスの修繕	5,775,000
農業生産法人 ゆいっこ	パイプハウス整備、流出资材の購入	28,736,272
本町ライスセンター組合	乾燥調製施設の修繕	2,097,900
石巻地区園芸生産組織連絡協議会	流出した施設資材の購入	185,276,700
いしのみき農協	流出した機械のリースによる導入	129,937,500
いしのみき農協	流出した農業資材の購入	15,658,546
宮城フラワーステーション	鉄骨ハウス被覆材の購入	7,015,785
合 計		399,067,703
うち 自己資金		119,507,703

利子補給 1件 587円

成 果 東日本大震災生産対策交付金等の活用により、被災した農業施設の早期復旧が図られた。

成果に係る評価 農業施設等の早期復旧により、各生産法人等においては早期の生産再開を行うことが可能となった。また、農地の復旧等により今後も本事業を活用した事業の取組みが見込まれることから、継続して支援を行っていく必要がある。

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	284,529,000	279,560,587	279,560,488			99

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	1 項	農業費		第 節		(3)	大地とともに生きる
	9 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災農林業への再建支援
小 事 業	畜産振興対策費(東日本大震災関係分)						
事 業 名	畜産経営復興総合支援事業						
目的及び事業内容	東日本大震災で被害を受けた畜産経営の復興を総合的に推進するため、家畜の避難に要する輸送経費や飼養管理費、畜産飼養管理用施設等の整備、代替家畜の導入などに要する経費を支援する。						
取 組 実 績	<p>震災家畜緊急避難輸送管理支援対策事業補助金 1件 614,000円 震災によるライフラインの途絶により、家畜飼養が困難となった生産者が震災家畜の避難に要する輸送経費及び受け入れ先の飼養管理経費について支援した。 算出基礎 輸送費 往復 5,000円 飼養管理費 乳用牛 175円/1日、肉用牛 150円/1日</p> <p>畜舎等施設整備支援対策事業補助金 8件 10,880,000円 震災による畜舎の流出等、生産基盤に被害を受けた生産者が、経営再建に必要な家畜飼養等の整備に必要な経費について支援した。 算出基礎 改修 30万円以上 1,500万円(上限) 補助率1/3</p> <p>経営再建家畜導入支援対策事業補助金 14件 21,932,000円 震災により家畜に被害を受けた生産者が、経営再建、生産回復を図るために必要な新たな代替家畜の導入経費について支援した。 算出基礎 導入頭羽数(死亡頭羽数を限度)×基準額単価 2,000万円(上限) 補助率1/2</p>						
成 果	被災した畜産農家の経営再建が図られた。						
成果に係る評価	被災した畜産農家には、さらに継続して経営再建を支援する必要がある。						
予算の執行状況	(単位:円)						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
38,287,000	33,426,000	33,426,000					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	林業費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		()	
	2 目	林業振興費		(1)	自然環境を保全する		()	

小 事 業	松くい虫対策事業費
-------	-----------

事 業 名	松くい虫対策事業
-------	----------

目的及び事業内容	被害拡大を防止し景観の保全を図るため、松くい虫被害木の伐倒駆除や薬剤の樹幹注入・空中散布を実施する。
----------	--

取 組 実 績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松くい虫伐倒駆除事業 石巻地区・桃生地区・北上地区</td> <td>437 本 171 m³</td> </tr> <tr> <td>樹幹注入剤による松林保全対策事業 牧山市民の森、御番所公園、鮎川中学校</td> <td>296 本</td> </tr> <tr> <td>松くい虫防除事業（地上散布）</td> <td>震災により取組実績なし</td> </tr> <tr> <td>松くい虫防除事業（地上散布）</td> <td>震災により取組実績なし</td> </tr> <tr> <td>保全松林緊急保護整備事業（衛生伐）</td> <td>9,217 本 4,064 m³</td> </tr> </tbody> </table>		事 業 名	事 業 量	松くい虫伐倒駆除事業 石巻地区・桃生地区・北上地区	437 本 171 m ³	樹幹注入剤による松林保全対策事業 牧山市民の森、御番所公園、鮎川中学校	296 本	松くい虫防除事業（地上散布）	震災により取組実績なし	松くい虫防除事業（地上散布）	震災により取組実績なし	保全松林緊急保護整備事業（衛生伐）	9,217 本 4,064 m ³
	事 業 名	事 業 量												
	松くい虫伐倒駆除事業 石巻地区・桃生地区・北上地区	437 本 171 m ³												
	樹幹注入剤による松林保全対策事業 牧山市民の森、御番所公園、鮎川中学校	296 本												
	松くい虫防除事業（地上散布）	震災により取組実績なし												
	松くい虫防除事業（地上散布）	震災により取組実績なし												
	保全松林緊急保護整備事業（衛生伐）	9,217 本 4,064 m ³												

成 果	<p>森林資源として必要な松林を保護し、山林の荒廃を防ぐとともに、貴重な景観の保全が図られた。</p> <p>石巻圏域の被害量の推移(被害材積量)</p> <table border="1"> <tr> <td>H8</td> <td>14,000m³</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>10,000m³</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>5,417m³</td> </tr> </table>		H8	14,000m ³	H17	10,000m ³	H23	5,417m ³
	H8	14,000m ³						
	H17	10,000m ³						
H23	5,417m ³							

成果に係る評価	被害量が年々減少傾向にあることから、継続して事業を実施し、森林資源の保護・景観の保全に努めたい。
---------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	87,332,780	87,188,745	58,064,380	10,900,000		18,224,365

(単位：円)

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																																	
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																																																	
	7 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興																																																	
小 事 業	水産振興対策費（東日本大震災関係分）																																																							
事 業 名	放射能風評被害対策事業																																																							
目的及び事業内容	<p>○東京電力福島第一原発事故の影響に伴う放射能問題について、測定検査を行い検査結果を迅速に公表することにより、魚市場等で水揚げされる水産物の安定した流通に資する。</p> <p>○放射性物質測定機器等の風評被害対策事業（簡易測定器購入）</p>																																																							
取 組 実 績	<p>1 放射性物質簡易測定器の購入</p> <p>食品衛生法に基づく放射性物質に関する暫定規制値（500ベクレル/kg）が、平成24年4月1日より新基準値（水産物：100ベクレル/kg）に厳格化されることとなった。本市では、魚市場や水産業界と連携し、「石巻から100ベクレル超えの水産物を流通させない。」を目標に掲げ、検査体制を充実させて、スクリーニング機能の強化に取り組んだ。</p> <p>(1) 平成23年度予算額 27,876千円</p> <p>(2) 平成23年度実績 放射性物質簡易測定器 4台購入 @3,969千円 × 4台 = 15,876千円 放射性物質簡易測定器 1台 宮城県より借用（平成23年10月～）</p> <p>(3) 測定器設置場所 水産物地方卸売市場石巻売場 3台 水産物地方卸売市場牡鹿売場 1台</p> <p>(4) 平成24年度繰越額 8,124千円 ※平成24年6月末に雄勝、北上総合支所へ各1台ずつ導入</p>																																																							
成 果	<p>本事業で放射性物質測定器を購入することにより、宮城県内で最も充実した検査体制を備えた産地魚市場にすることができた。</p> <p>1 本市水産物の放射性物質検査体制（平成24年3月31日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>売場</th> <th>機器台数</th> <th>検査時間</th> <th>検査日</th> <th>検査能力</th> <th>検査人員</th> <th>検査対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻売場</td> <td>1台</td> <td>8:30～16:00</td> <td>市場開場日</td> <td>7検体/日</td> <td>2名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成23年度は市で購入した測定器4台の導入時期が年度末であったため、検査活動ができず、県から借用した測定器1台のみの検査体制となった。</p> <p>2 今後の放射性物質検査体制（平成24年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>機器台数</th> <th>検査時間</th> <th>検査日</th> <th>検査能力</th> <th>検査人員</th> <th>検査対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻売場</td> <td>5台</td> <td>4:00～16:00</td> <td>市場開場日</td> <td>50検体/日</td> <td>4名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>牡鹿売場</td> <td>1台</td> <td>9:00～16:00</td> <td>月～金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>雄勝総合支所</td> <td>1台</td> <td>9:00～16:00</td> <td>月～金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>北上総合支所</td> <td>1台</td> <td>9:00～16:00</td> <td>月～金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> </tbody> </table> <p>※石巻売場 測定器内訳（市導入分 3台、県貸与機器 1台、消費者庁貸与機器 1台）</p>							売場	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象	石巻売場	1台	8:30～16:00	市場開場日	7検体/日	2名	水揚げ水産物等	設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象	石巻売場	5台	4:00～16:00	市場開場日	50検体/日	4名	水揚げ水産物等	牡鹿売場	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等	雄勝総合支所	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等	北上総合支所	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等
売場	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象																																																		
石巻売場	1台	8:30～16:00	市場開場日	7検体/日	2名	水揚げ水産物等																																																		
設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象																																																		
石巻売場	5台	4:00～16:00	市場開場日	50検体/日	4名	水揚げ水産物等																																																		
牡鹿売場	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																																		
雄勝総合支所	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																																		
北上総合支所	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																																		
成果に係る評価	<p>市場に100ベクレル超えの水産物を流通させないためのスクリーニング機能を備えることができたが、今後、検査件数を増やし、本市に水揚げされる水産物の安全性をPRするため、継続的な事業展開が必要となっている。</p>																																																							
予算の執行状況	（単位：円）																																																							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
27,876,000	15,876,000	10,080,000			5,796,000																																																			